

記事の書き方（Markdown 編）

文 編集部 ほげ

1 ファイル構成

次のようなファイル構成になっています。

- `main-lua.tex`
 - TeX をコンパイルするための設定があるファイル。原則、このファイルは編集しない。
- `main.tex`
 - Pandoc によって生成される TeX ファイルを読み込むファイル。このファイルではヘッダー文字列と著者名が記述されている。また、このファイルはリポジトリ直下の `main.tex` から読み込まれる。

2 記事を書く

見出しレベル 1 (#) で書いたものが記事のタイトルになります。編集者の名前やヘッダなどは、TeX で制御するしかないので、`main.tex` を直接編集してください。そして、この `body.md` を編集すると記事になります。

3 コンパイル

次のコマンドを実行するとコンパイルができます。

```
1 make
```

`main.pdf` が生成されれば成功です。

4 記事の追加

作った記事をリポジトリのルートにある `main.tex` に追加する必要がある。次のような TeX プログラムを追加する。

```
1 \setcounter{section}{0}
2 \makeatletter
3 \def\input@path{{./articles/<ARTICLE-DIRECTORY-NAME>/}}
4 \renewcommand\includegraphics[2][]{%
5   \latexincludegraphics[#1]{./articles/<ARTICLE-DIRECTORY-NAME>/#2}
6 }
7 \renewcommand\bibliography[1]{%
8   \latexbibliography{./articles/<ARTICLE-DIRECTORY-NAME>/#1}
9 }
10 \makeatother
11
12 \input{articles/<ARTICLE-DIRECTORY-NAME>/main.tex}
```